

多久市内の認知症カフェ



中多久病院 介護相談サロン

早期対策につなぐ 介護相談サロン

多久市でいち早く認知症カフェを始めた中多久病院。今では「介護相談サロン」と名を変え、認知症への不安を抱える人やそのご家族が幅広く相談できる場として喜ばれています。

サロンには「認知症自己診断テスト」が数種類用意されているほか、作業療法士、看護師、ケアマネジャーが常駐し、多方面での相談に対応可能。進藤さんは「認知症で受診される人の中には、もう少し

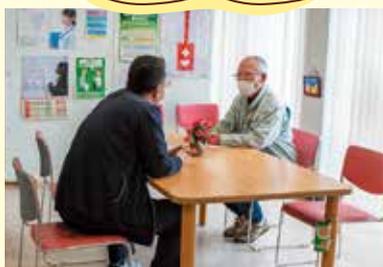
早くご相談があれば、何かしらの対策ができたかもしれない」と思われるケースもあります。ありがたいことに、参加

された人からは話ができやすくなった、来て良かったとの声もあがっていますので、ぜひお気軽にサロンへお越しください」と、みなさんのご来場を心待ちにされています。



作業療法士
進藤 克博さん

物忘れが気になり始めた
人向けの「思い出クラブ」も
開催中!



常駐しているスタッフが、親身に寄り添ってくれるので、安心して相談できます

Information

- 【開催日時】 毎月第2土曜 13時~15時30分
- 【場所】 中多久病院 喫茶室(正面玄関前)
- 【参加費】 無料
- 【問】 多久いこいの里 ☎75-3551(進藤)

カフェで特技を
披露して下さる
ボランティアの人を募集中!



2月に開催したカフェでは、^{うしまるかずと}牛丸和入さんの指導のもと華やかなかぼちやの置き物を作りました

Information

- 【開催日時】 毎月第1土曜 13時~15時
- 【場所】 アートスタジオ ボンドバ
- 【参加費】 無料(飲食代は自己負担)
- 【問】 アートスタジオ ボンドバ ☎97-5458

アートスタジオ ボンドバ 認知症予防カフェ

子どもから大人まで 楽しく認知症を学べるカフェ

作業療法士として長年認知症の人と接している富永さんが、昨年6月から「アートスタジオ ボンドバ」で開いている認知症予防カフェ。認知症の人やそのご家族、介護や医療の専門職に携わる人、地域住民

会やボランティアのみなさんによる楽器演奏が行われることもあり、にぎやかな時間を楽しめます。

が集い、みんなで話し合いながら楽しく認知症への理解を深め合えます。カフェでは専門スタッフによる講座や体験活動を実施。ボンドバならではのアート体験は特に好評です。さらに座談

富永さんは「毎回カフェでの体験を、家でもやってみよう」と、「家族に話してみよう」と、おみやげにしてもらえように心掛けています。まずは遊びに来てください!と明るい笑顔で参加を呼びかけられています。



作業療法士
富永 美紀さん